

## 海老名災害ボランティアネットワーク 2019年度 第6回(10月)定例会、議事録(修正)

開催日時：2019年10月2日(水)19時～21時、会場：海老名市総合福祉会館、第3娯楽室(1階)

出席：山本由美子、石橋友晴、松井俊輔、星野隆一郎、吉野達志、黒田ミキ(新会員)、小澤昌平、  
鳴原義弘、嶋原やわた、水本晶子、三宅なが子、野本みな子、福田博(議事録) 計13名

### 【1】会計より報告(松井会計)

①一般会計 2019年9月末日現在の残金 333,375円(+13,754円：対前月比)

(2019年4月13日総会時の会員数：個人会員28名、賛助会員19名、団体会員3団体)  
10月1日現在の会費納入者：個人会員29名/29名(4月総会以後に2名入会し、10月1日に1名退会した)、賛助会員19名/19名、団体会員3団体/3団体、現在、会費未納者は存在しない。

②特別会計：2019年9月末日現在：46,000円(±0)、今後、被災地支援ボラバスの動向で影響。

### 【2】活動報告；2019年9月1日～9月30日まで(○は交通費支給対象事業)

(1)9月4日(水)海老名3者定例会○、14時～ 出席：海老名災ボラ、福田、星野

(2)9月4日(水)19時～海老名災ボラ9月定例会、福祉会館、第3娯楽室、出席12名

(3)9月7日(土)13時～15時、サンパルク650：フェスティバルで防災・減災の展示○

会場：サンパルク650集会所及び駐車場、災ボラの展示・PR(日常備蓄、災害時トイレの活用)

出席：山下(サンパルク650)、中村(災害時トイレ)、山本(水食料品の日常備蓄)

(4)9月11日(水)11時30分～12時イオン黄色いレシートPR、出席：水本、三宅、中村

(5)9月13日(金)13時～海老名ボランティア連絡協議会・定例会○、出席：水本、野本

(6)9月23日(月)神奈川災ボラ・台風15号被害で千葉県へボランティアバス(神奈川災ボラ)

概要：神奈川災ボラのボランティアバスは、9月21日、22日は富津市の海岸にある公園の流木撤去・清掃作業を行った(神奈川災ボラのボラバスチームとして石橋さんが参加)。9月23日は、富津市の山間部で床上浸水地域の個人宅(高齢者のみ世帯)の泥だし・清掃作業を行いました(神奈川災ボラ38名参加)。9月23日に災ボラ会員として参加：福田、参加費2000円(現在は個人負担)、9月29日に災ボラ会員として参加、山本由美子さん、参加費2000円(現在は個人負担)。

○西日本豪雨災害の時のように、特別会計から支出する形で、個人負担の半額を海老名災ボラで負担(1000円)とする。⇒日帰りバスです。できるだけ多くの会員の参加を要望します。

《討論》参加した3名を中心に、被災地・千葉県富津市の被災現場の状況が話された。千葉県の市町村ボランティアセンターの状況(当初は混乱したが、ニーズ把握も進み改善されてきている)が話された。

(7)9月24日(火)神奈川災ボラ運営委員会○、出席：福田、概要：台風15号被害で支援活動

### (8)9月28日(土)10時～12時30分、「防災マップづくり」体験講習会○

主催：海老名災ボラ、名義後援：海老名市(危機管理課)、海老名市社協

会場：海老名市総合福祉会館第1～第2会議室(2階)、対象：市民+災ボラ会員(講師養成)

PR：「広報えびな」9月1日号に掲載、タウンニュース海老名版9月13日号に掲載。

出席：市民9名、会員10名、中村(講師)、福田、山下、田村、星野、嶋原夫妻、水本、山本、野中

概要：地域別に3グループで防災マップを作成した。参加者は多くはなかったが、活発な討論もあり、災害に対する地域の弱い所や強い所など地域特性の把握と課題発見に役立ったと思う。災害弱者(障がい者、高齢者、子ども、外国人など)への対応について、課題が残されているとの話があった。

### 【3】今後の予定（事業の進め方）；2019年9月1日～11月

#### （1）神奈川災ボラ関係

- ①10月3日（木）午後6時～8時、神奈川県津波防災訓練（11月9日）に向けた学習会○  
講師：神奈川県暮らし安全防災局災害対策課職員、会場：かながわ県民活動センター（横浜西口）
- ②10月5日（土）千葉県富津市の被災地へボラバス○、7時過ぎ；横浜出発、帰着は夜。  
海老名災ボラとして参加；山本由美子、福田博、ボラバスチームとして参加；石橋友晴
- ③10月29日（金）神奈川災ボラ運営委員会○、出席予定：福田
- ④11月9日（土）神奈川県津波防災訓練・大磯町、これに合わせて神奈川災ボラでは、災害情報連絡網（DITS）の訓練を実施する。また、横須賀三浦地域、湘南地域、県西地域では、DITSの連絡員養成講座を開催する。（県央地域では予定はない）

（2）10月6日（日）午前9時～午後3時、海老名三館フェスティバル（ボランティアフェスタ）○  
会場：災ボラは、総合福祉会館2階（第4会議室内のブース）。展示・説明は災害食、災害時トイレ。  
出席予定：午前・水本、野本、中村、田村、三宅、午後・水本、野本、星野、嶋原義弘

（3）10月11日（金）12時～13時、イオン黄色いレシートキャンペーン○  
場所：イオン海老名店、立体駐車場出入り口付近、出席予定：水本、（募集中）

（4）11月24日（日）、9時～13時、海老名ふれあい農業まつり  
会場：グリーンセンター、展示・説明は災害時トイレ、災害食づくり（卓上コンロでの実演を申請中）。  
8月上旬に「JA さがみ海老名地区運営委員会事務局」に参加を申請した。（福田）  
出席予定：中村（災害時トイレ）、福田、（参加者募集中）、11月6日（水）の定例会で確定する。

### 【4】その他 海老名災害ボラの「会員内部公開用の会員名簿」とその配布方法について

#### ①アンケート調査の回収状況及び名簿作成の目的について

9月30日現在の回収数：個人会員/総数29名のうち21名、賛助会員総数19名のうち9名、  
団体会員総数3団体のうち3団体を回収した。災害ボランティア活動を活発にするため、会員相互の  
連絡・交流を促進することを目的として名簿を作成した。個人情報の漏洩に注意しながら、災ボラ活動  
の活発化のために、上手に活用して頂きたい。

#### ②名簿記載の対象者及び氏名の配列について：

9月28日に1名の方が入会、10月1日付けで1名の方が退会した。10月2日現在で在籍する災  
ボラ会員を名簿に記載する。名簿の記載順序は、個人会員・賛助会員・団体会員の順とする。住所を記  
載した個人会員については、同じ地域名を軸にまとめ、市内南部から北部に向けて配列した。その後に  
氏名のみを回答した方、アンケート調査に回答がなかった会員は氏名のみをランダムに記載した。

#### ③会員名簿の公表方法について

プライバシー保護の観点から、個人情報の漏洩の危険性を少しでも低減するため、「電子データ」での  
名簿公表はしないで、紙に印刷した形で会員に渡す（注意事項を記載するとともに、「コピー禁止」と明  
記した）。個人会員については定例会で手渡すことを主な方法とし、ほとんど出席がない個人会員及び賛  
助会員、団体会員については手渡しまたは郵送とする。

次回の定例会：11月6日（水）19時～21時、海老名市総合福祉会館、第3娛樂室（1階）。

次々回の定例会：12月4日（水）19時～21時、海老名市総合福祉会館、未定